

新型コロナウイルスに関するごみの出し方

廃棄物処理における新型コロナウイルス感染症に係る感染症対策については、国からの通知により「廃棄物処理における新型インフルエンザ対策ガイドライン」に準拠し、安全かつ安定的に行われることが求められています。

新型コロナウイルスの感染者や感染の疑いがある方がいる場合、ごみの出し方などについて、次のとおり対応をお願いします。

ごみの出し方について

鼻水等が付着したマスクやティッシュ等はビニール袋等に入れ、口をしっかりと結ぶなど密閉した上で、「燃やせるごみ」の指定袋に入れて出して下さい。

(作業後は、直ちに手洗いを行って下さい。)

ごみの収集は住民の皆様の生活を維持するために必要不可欠なものです。ご家族だけでなく周辺の皆様や収集作業員にとっても新型コロナウイルスなどの感染症対策として有効です。ご協力をお願いします。

◆内容に関するお問い合わせ

美馬環境整備組合 Tel0883-52-2496 E-mail info@mimakankyo.jp

新型コロナウイルスなどの感染症対策としてのご家庭でのマスク等の捨て方

新型コロナウイルスなどの感染症に感染した方やその疑いのある方などがご家庭にいらっしゃる場合、鼻水等が付着したマスクやティッシュ等のごみを捨てる際は、以下の『ごみの捨て方』に沿って、「ごみに直接触れない」「ごみ袋はしっかりしばって封をする」そして「ごみを捨てた後は手を洗う」ことを心がけましょう。

ごみの捨て方

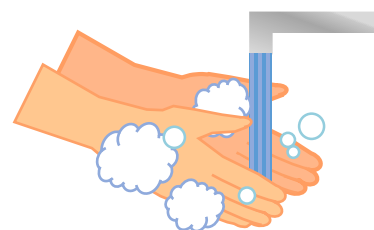
①ごみ箱にごみ袋をかぶせま
す。いっぱいになる前に早め
に②のとおりごみ袋をしばっ
て封をしましょう。



②マスク等のごみに直接触
れることがないようにしっか
りしばります。



③ごみを捨てた後は石鹸を
使って、流水で手をよく洗
いましょう。



※万一、ごみが袋の外に触
れた場合は、二重にごみ袋
に入れてください。

- 『ごみの捨て方』に沿っていただくことにより、ご家族だけでなく、皆様が出したごみを扱う市町村の職員や廃棄物処理業者の方にとっても、新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどの感染症対策として有効です。
- ごみを捨てる際は自治体のルールに従うとともに、ポイ捨ては絶対にやめましょう。使用済みのマスク等のごみを捨てる際にも、『ごみの捨て方』を参考に、「ごみに直接触れない」「ごみ袋はしっかりしばって封をする」そして「ごみを捨てた後は手を洗う」ことに注意しましょう。

